

正論大賞に渡辺利夫氏 新風賞は井上寿一氏

第27回正論大賞に拓殖大学総長・学長の渡辺利夫氏(72)＝写真④、第12回正論新風賞に学習院大学教授の井上寿一氏(55)＝写真⑤＝がそれぞれ決まった。

渡辺氏は開発経済学、アジア経済研究の権威。高成長を遂げる東アジアにおける中国の海洋覇権主義に警鐘を鳴らし、東アジア共同体の危険性や日米同盟の強化



など、日本がとるべき針路についての提言を行ってきた。経済学はもとより政治や安保など領域は幅広く、歴史的考察やリアリズムに基づいた大局的な視点が「正論大賞」にふさわしいとされた。

井上氏は日本政治外交史、歴史政策論を専門とする。国家ビジョンの再構築の手がかりを昭和戦前期に求め、その時代の教訓から新しい国家像を模索する試みを続けてきた。昭和史を掘り起こす意欲的な論評が高く評価された。

贈呈式は来年2月22日、東京都港区のグランドプリンスホテル高輪で行う。